

経済・政治・企業などの  
ニュースを配信

NETIBNEWS  
http://www.data-max.co.jp

# 特別号

発行

株式会社データ・マックス

〒810-0802 福岡市博多区中洲中島町 2-3

福岡フジランドビル 8F

電話 (092) 262-3388 (代表)

ホームページ (NETIB-NEWS)

http://www.data-max.co.jp/

2010年の福岡市長選挙で初当選した高島宗一郎市長。若い市長の誕生に多くの市民が期待感を抱いたが、12月の任期満了を前に、市政のゆがみが顕在化している。8月22日、釜山出張中の高島市長が、市関係者以外の女性と一夜を共にしていたとするスクープ記事が配信された。配信したのは福岡市に本社を置き、徹底した調査を軸にした報道で知られるニュースサイト「HUNTER」(ハンター)。「公人失格」とも言うべき、これまで高島市長の行動実態を、同サイトの協力を得てデータ・マックスが紙面化した。

(NETIB編集部)

# 公人失格!

# 高島福岡市長 出張先で女性と一夜!?



福岡市の高島宗一郎市長が、昨年2月の韓国・釜山への公務出張の折、随行職員以外の一般人女性と一夜を共にしていた疑いが浮上った。宿泊当日の夜と翌朝、市長が宿泊した高級ホテル内で実情を見た複数の人間がおり、ロビーで直接市長に話しかけた邦人客もいた。

HUNTERは、福岡市への情報公開請求で入手した釜山出張に関する文書を精査。関係者に話を聞いたほか、釜山での取材等を重ね、当時の様子を確認している。前回市長選直後に離婚して、独身生活を謳歌する身とはいえ、税金を使った出張に私的な欲望を持ち込むのは筋違い。市政

トップのご乱行に、市民の批判が上がりそう。女性と朝食見送めた邦人を無視問題の出張は昨年2月、福岡市と釜山市の産学関係者が、経済連携の在り方

を討議する「福岡ー釜山フォーラム」第7回釜山会議に参加するため、1日から2日にかけての日程で組まれたものだった。1日の夜、高島市長が宿泊したのは、フォーラムの会場にもなっていた釜山市内の高級ホテル。市長の他、市総務企画局の部長と、通訳の韓国人女性も同宿していた。市長が自撃されたのは、1日の夜と翌朝。日本人とみられる女性と一緒だったという。2日の朝は、エレベーターから2人で降りてきたところを、複数の邦人客に見送ら

れており、ロビー脇で市長の顔を見知っていた男性数人が、市長に声をかけていた。同伴していた女性はうつむいて通り過ぎたが、市長は「瞬立ち止まりかけて、握手を求めた邦人を無視。そのまま、女性が入ったのは、1階ロビーの奥にあるレストラのVIP専用室。市長のすげない態度に立腹した男性が、行動の一部始終を確認し、写真を撮ろうとついでに行っていた。なお、市長が同伴していた女性は、福岡市の関係

者ではない。高島 in 釜山 前後の状況からして、市長は役所関係以外の女性と一夜を共にしていたはずだ。高島市長の出張をめぐっては、市関係者の中から様々な情報、批判が寄せられていた。HUNTERが重く見たのは、取材にかた把握してありませんと答えたが、現在もその状況に変わりはないか? 秘書課 変わってはおりませんね。記者 もう一度尋ねるが、市長のプライベートの時間、市としての市長がどこにいるか把握してないといふこと。秘書課 そうです。まったく把握してありません。

## 福岡市長「釜山の夜」

2014年8月22日配信  
と見るのが普通。そうなる、公費による海外出張を自らの欲望を満たすために利用した格好となる。公人失格であることは言うまでもない。

高島市長の出張をめぐっては、市関係者の中から様々な情報、批判が寄せられていた。HUNTERが重く見たのは、取材にかた把握してありませんと答えたが、現在もその状況に変わりはないか? 秘書課 変わってはおりませんね。記者 もう一度尋ねるが、市長のプライベートの時間、市としての市長がどこにいるか把握してないといふこと。秘書課 そうです。まったく把握してありません。

公務のあとのドロンが常態化していたのは事実のようだが、市長は、なぜ徹底した秘密主義を貫くのか、別の職員OBはこう語る。  
記者クラブに所属している新聞やテレビは報じていませんが、平成22年の市長選直後、市長は離婚しています。つまり独身ですから、遊びたくて仕方がなかったんです。ただ、地元ではなかなか遊べない。市民の目がありますからね。遊ばずして、東京や海外での出張を利用するしかなかったんですね。



高島市長が宿泊した釜山市内の高級ホテル。

上が女性同伴を見とがめられたロビー。

出張ついでに女性との夜を楽しむとは……。



当然、どこに行くのかなんて話せないし、私的な時間に、市の職員を入れることもない。そうした状況であることは、早くから市役所内部に広がっていた。よくない噂があることも事実でしょう。多くの職員が「出張を利用して、遊興を繰り返している」と見ています。東京で夜遊び中の市長を見たという話を、知り合いから聞いたこともあり。正直、こんな市長の下で働いていると思うと情けないですし、市民が実情を知ったら怒るだろうと思います。

同じような声は、高島氏の市長就任直後から上がっていた。出張を利用した市長の夜遊びが事実なら、市民への背信行為である。HUNTERは、節目ごとに福岡市への情報公開請求を行い、入手した出張命令書及び公用車の運行日程表などを精査しながら、長期取材を続けてきた。その結果、浮かび上がってきたのが東京での市長の行動や海外出張の裏にある、公人としてあるまじき振る舞い。裏付け取材は続いた。

### 「釜山の夜」の出来事

そうしたなか、高島市長が韓国内のホテルで女性と一夜を共にし、見送めた邦人客グループから声を掛けられていたという情報をキャッチ。今年1月から、その邦人客を

探す作業に取り掛かった。ただし、その韓国行きが公務出張だったのか、私的な旅行だったのかが分からない。

取材は遅々として進まなかったが、7月、ようやく情報に該当すると思われるグループにたどり着く。その後、当人たちに何度も接触し、直接話を聞いた。彼らが市長と出会ったのが昨年の2月2日、釜山にある高級ホテルのロビーだったこと

## 「釜山の夜」の相手は？

左が、随伴職員復命文書に記された市長のスケジュールである（ホテル名部分の加工はHUNTER編集部）。

1日の17時40分にホテルに到着して、翌日「金海空港」に向かうまで、市長がホテルから出ることはない。出張初日の歓迎

が判明する。可能な限り、パスポートの出入国記録や手帳の記載も確認している。これによって、市長の釜山行きが、平成25年2月1日から2日までの日程で組まれた「福岡-釜山フォーラム」第7回釜山会議への参加を目的とした公務出張だったことが明らかとなった。

迎晩餐会は、19時30分から21時30分までの予定だった。市長が目撃されたのは、この1日の深夜と翌朝。日本人とみられる女性と一緒だったという。2日の朝は、エレベーターから2人で降りてきたところを、複数の邦人客に見送られていた。

この段階で、目撃者は複数。市長が言い逃れする余地はないと判断した。問題は、目撃された女性に誰だったのかという点。出張中の市長の周辺に、夜を明かした上で朝食を共にするような女性が同行していたかどうかの検証が必要だ。このため、福岡市への情報公開請求で入手していた釜山出張に関する文書を、再度精査することになった。

市長の行動を見ていた邦人らは、釜山観光のため全国から集まったメンバー。ロビー脇で、市長の顔を見知っていた男性が、市長に声をかけた。市長は、目撃された女性に声をかけた。市長は、目撃された女性に声をかけた。市長は、目撃された女性に声をかけた。

この動きも明らかに。この段階で、目撃者は複数。市長が言い逃れする余地はないと判断した。問題は、目撃された女性に誰だったのかという点。出張中の市長の周辺に、夜を明かした上で朝食を共にするような女性が同行していたかどうかの検証が必要だ。このため、福岡市への情報公開請求で入手していた釜山出張に関する文書を、再度精査することになった。

市長に声をかけたのは、福岡県民だったのである。ところが、話しかけながら握手を求めた男性に、市長は「暫くは与えただけで、素通りしよう」という。この時、同伴していた女性はこのうわいを通り過ぎており、瞬間立ち止まりかけた市長は、あわてて女性の後を追ったという。2人が入ったのは、1階ロビーの奥にあるレス

の動きも明らかに。この段階で、目撃者は複数。市長が言い逃れする余地はないと判断した。問題は、目撃された女性に誰だったのかという点。出張中の市長の周辺に、夜を明かした上で朝食を共にするような女性が同行していたかどうかの検証が必要だ。このため、福岡市への情報公開請求で入手していた釜山出張に関する文書を、再度精査することになった。

トランの方へ向かいました。奥さんという態度ではなかったですから、お二人の関係に確信を持ちました。土曜日のことでしたが、私は「この市長さんは真面目に仕事しているのかな」と思っていました。

### 随員の市関係者

女性も2人

この出張に関する公文書の記録をたどれば、1日の夜、高島市長が宿泊したのは、フォーラムの会場にもなっていた釜山市内の高級ホテル。市長の他、市総務企画局の部長と、通訳が同じホテルに泊まっていた。フォーラムに参加していた市の職員は、市長と同宿した部長、通訳の他4人。そのうちの1人が女性の主査。当時だった。左が、復命文書に記された福岡市側の参加者だ。ここでは、通訳の名前が黒塗り非開示となっており、男性か女性か分からない（職員氏名の加工はHUNTER編集部）。

項目	金額	項目	金額	項目	金額
1等	18,244円	2等	2,900円	3等	3,600円
1等	18,244円	2等	2,900円	3等	3,600円
1等	18,244円	2等	2,900円	3等	3,600円

まず、女性主査だが、市長と同じホテルには泊まっていない。市の旅費規程に従えば、主査の旅費等級が低く、特等級である市長とは支給される宿泊費の額が違い過ぎるため、1日の夜は釜山市内にある別の日系ホテルに宿泊していた。2日の朝、市長と朝食を共にしていないことは、主査（現係長）本人に確認済みである。

残るは通訳の特定。囑託職員であるため復命文書では名前が黒塗りになっていたが、別の文書によって人物を特定することができた。通訳の名前が明記されていたのは、市長の出張命令書に添付されていた「宿泊料の調整について」で、市長らが泊まるホテルの宿泊費が高額だったため、規定の支給額を増やすことを説明した文書だ（右の文書参照。アンダーラインと矢印、名前部分の加工はHUNTER編集部）。

### 市長の行動

市長の顔を知らなかった男性が、市長に声をかけた。市長は、目撃された女性に声をかけた。市長は、目撃された女性に声をかけた。市長は、目撃された女性に声をかけた。

### 二人で出てきた時点で

二人で出てきた時点で、どんな関係が分かちますよ。すぐにピンときました。ロビーに出たから、女性が市長の少し後ろを歩く感じ。友人が声をかけた途端、その女性は驚いたように、足早にレス

### 友人にとっては

友人にとっては、地元の市長だから、親しみを感ずるのは当然でしょう。だから（友人は）話しかけて、握手しようとする差し出した。それが無視ですよ。あまりの態度の悪さに、見ていた私の方が不快になった。市長が「まずいな」という顔をしていたので、よし、記念に市長と同伴女性とのツーショットでも撮ってやろうかという気になつて後を追ったんです。

市長は、目撃された女性に声をかけた。市長は、目撃された女性に声をかけた。市長は、目撃された女性に声をかけた。市長は、目撃された女性に声をかけた。市長は、目撃された女性に声をかけた。

# 疑惑の東京出張

## 「東京の夜」満喫する福岡市長



写真はイメージ

平均で月30回以上は「東京の夜」  
 東京への公費出張にか  
 こつけ、片道分の旅費を  
 自己負担する形で、首都  
 圏でのプライベートタイ  
 ムを満喫していた高島宗  
 一郎福岡市長。正式日程で  
 の宿泊とは別に、1晩か  
 ら多い時で3晩、余分な  
 自由時間を確保していた  
 格好だ。旅費の半分は税  
 金を原資とするもの。ど  
 う見ても「公人失格」で  
 ある。

問題は、自己負担での  
 東京滞在のほかに、本来  
 の日程に組まれた「東京  
 滞在」があったこと。改め  
 て宿泊の形態を整理し、一  
 覧表にしたところ、市長  
 の東京へのこだわりが  
 が浮き彫りとなった。

公費支出を伴う正式日  
 程での前日宿泊は「公用  
 前泊」、私用による前日か  
 らの宿泊を「私用前泊」と  
 する。同じように、公  
 務終了後に航空便の都合  
 で帰福が間に合わなかつ  
 たために生じたものを「公  
 用後泊」、市長の勝手に東  
 京に残ったケースを「私  
 用後泊」として、平成25  
 年1月から今年6月1日  
 までの出張の記録を整理  
 した。それが右の表だ。

驚いたことに、38回に  
 のぼる東京出張のうち  
 日帰りはたったの2回。  
 なんと、予定では日帰りの  
 のはずの8回の出張に  
 私用での前泊を6回、私  
 用での後泊を4回も加え  
 て、泊りの出張を無理や  
 り作り出していた。日帰  
 り予定に、私用の前泊と  
 私用の後泊を付け加えて  
 東京滞在を2日間にした  
 ケースも2回ある。こう  
 なるなら、もう病気としか  
 言いようがない。

役所の作成した文書だ  
 けに、出張命令書の記述  
 自体に、虚偽や不自然な  
 点はない。ただ、市長の  
 東京への執着が強いばか  
 りに、実態が分かりにく  
 くなったケースがある。  
 今年5月28日から6月初  
 めにかけての2度、わた  
 り福岡出張がそれ。28日  
 に福岡を出発した市長は、  
 中小企業庁訪問の後、「日  
 本地下鉄協会理事会・通  
 常総会」懇談会に参加。  
 夜が遅かったらしくその  
 まま都内に宿泊し、翌30  
 日の早朝に帰福。そして  
 夕方になって今度は自費  
 で東京へとんぼ返りし、  
 そのまま宿泊していた。  
 市長公用車の「運行表  
 にも、この動きを裏付け  
 する記載がある。このため、  
 5月31日からの別の用務  
 のための東京出張は、起  
 点が「都内」となる。福岡  
 に帰ったはずが、翌日は  
 東京都内から起点「一見  
 すると不自然なようだが、  
 市長の行動を細かく見て  
 いくと命令書の記述が正  
 しいことが分かる。それ  
 にしても、市長の東京好  
 きは、たまたまではない。

「市役所にいない」「市長」  
 職員から厳しい批判  
 そもそも、高島氏の出  
 張は、歴代市長に比べ異  
 常に回数が多い。海外  
 国内と飛び回り、私用も  
 含める年の半分近くは  
 市外といった状況。福岡  
 市に市長の在庁日数を示  
 す文書を情報公開請求し  
 たが、特別職であるとい  
 う理由で「不存在」。何日  
 登庁したか、公式には分  
 からないのだという。職  
 員からは、「なかなか市長  
 と話す時間がない」とい  
 う愚痴が漏れることもし  
 ばしば。腰の定まらない  
 市長であることは、疑う  
 余地がない。これでは市  
 民の暮らし向きのことな  
 ど分からなくなつた。  
 今回明らかとなった市  
 長の東京出張の在り方に  
 ついて、市の関係者はど  
 う見るか。話を聞いてみ  
 た。

「噂には聞いていたが、  
 これほどは……。ちょっと  
 とあり得ない。職員の出  
 張は、往復して復命して  
 完結。往復のうちのどち  
 らかが私用で切れている  
 命令書など見たことも  
 聞いたこともない。職員  
 が同じことをやったら、  
 首がかる話。特別職だ  
 から許されるといふもの  
 ではないだろう。問題は、  
 そこまでして作ったプラ  
 イベートの時間、何を  
 やっているかということ。  
 遊びなら即刻辞任を要求  
 されても仕方がない。公  
 文書に「私用」とかいて  
 あるのだから「私用」な  
 んだろう。公人としての  
 意識が欠如しているとし  
 か思えない」（50代男性幹  
 部職員）

「市長は、議会で追及さ  
 れる前に、説明責任を果  
 たすべきでしょう。片道  
 (公の旅費)を公費で賄っ  
 ている以上、それは公人  
 としての義務。私用で何  
 をやっていたのか、少な  
 くとも遊びではなかった  
 という証明がなされない  
 限り、アウト。どこぞの  
 ウソ泣き県会議員と同じ  
 レベルの話ではないです  
 か」（40代男性職員）

「不祥事を起こした職員  
 を『腐ったミカン』と言っ  
 たのはどこの誰だった  
 か……。いかなる理由  
 があろうと、公と私の区  
 別はきちんとつけるべき。  
 私用なら、いったん地元  
 に戻って出直すのが筋だ  
 ろう。片道分の航空券代  
 を税金で賄ってもらおう  
 など、浅ましいにもほど  
 がある。恥を知れと言ひ  
 たい。これが150万都  
 市のリーダーかと思つて  
 情けなくなる。会見で釈  
 明するなり、得意のSNS  
 (ソーシャル・ネット  
 ワーキングサービス)で  
 反論してみればいい。ど  
 んな言い訳を並べても  
 税金を使って私用をこな  
 したのは事実。素直に謝  
 るべきだろう。もっとも  
 謝った瞬間に、2期目は  
 なくなるだろう」（30代  
 男性職員）

高島氏の市長就任以  
 来、市職員の不祥事が後  
 を絶たない。事件・事故  
 が起きる度、市長は「二方  
 面に職員を罵り、ある時は  
 「腐ったミカン」まで言っ  
 た。しかし多くの職員が、  
 高島氏の市役所内や東京  
 でのわがままぶりを知っ  
 ており、改めて示された  
 公費利用でのプライベート  
 ト創出に、話を聞いた職  
 員たちは怒り心頭の様子。  
 これまで伏せられていた  
 事実を、ポツリポツリと  
 語り出す職員もいる。市  
 長選を前に、高島氏の化  
 けの皮が剥がれようとし  
 ているのは事実だろう。

2014年7月29日 日記

# 議会中にフィットネスクラブ

## ジム、サウナで汗 市内外から厳しい批判

福岡市の高島宗一郎市長が、市議会開会中の2013年10月16日、市内にあるホテルのフィットネスクラブで汗を流していたことが明らかとなった。スポーツジムで運動した後、サウナまで利用していた。市長が羽を伸ばしていたのは市役所の業務時間中、しかも市議会で決算委員会の分科会が開かれている最中だった。勤務時間に縛りがない特別職であろうと、決して許される行為ではない。市政トップの愚行に、議会や市内部はもろろん、市民からも厳しい批判の声が上がった。

「綱紀粛正」よみてに

HUNTERの取材によれば、高島市長は16日午前、市内博多区のホテ

ル内にあるフィットネスクラブのジムで運動をこなし、その後サウナまで利用、正午前後までホテ

ル内にとどまっていた。複数の関係者がこれを認めている。同クラブにはフィット

2013年10月17日配信

ネスジムや室内プールのほか、ジャグジー、スパ、サウナ、マッサージルームなどが併設されており、滞在客かメンバーしか利用できないシステム。市長は、ここを度々訪れていたとされ、会員になっているものと見られる。この日は、午前10時から福岡市議会の決算特別委員会が開かれており、分科会での議論が行われていた。高島市長がジムとサウナで汗を流していたのは、まさにこの分科会の開会時間中。もちろん、市役所内は業務が行われる時間帯である。

福岡市は現在、職員の飲酒からむ事件が跡を絶たないことを受けて、組織を挙げ綱紀粛正に取り組んでいる。率先して役人のあるべき姿を示すべき市政トップが、平日の午前中、しかも議会が開かれている時間帯に、ひとり高級ホテルで優雅な時間を過ごしていたことになる。遊んでいたと批判されてもおかしくない状況だ。

市秘書課のコメント

市長の日程を管理している市秘書課は、HUNTERの取材に対し、次のようにコメントしている。

「市長は、土日なしに公務に出ている。日程をやり繰りしてリフレッシュすることも必要。市議会の分科会が開かれているが、直接市長自身が対応するものではない」。

議会側から厳しい批判

同日夕、市長の非常識な行動を聞いた市議会サイドからは、厳しい批判の声が上がった。

【A市議：保守系】政治家としての矜持が問われる問題だ。恥を知らずと言いたい。決算委員会の分科会では、議員と市側の激しいやり取りが行われている。何が起きるかわからないなか、市長がフィットネスクラブで汗を流すなど、もってのほかだ。議員も土日なしで市政のため、市民のために活動しているわけで、市長だけ特別扱いが許されるとは思えない。

これは市長の驕りだ。

【B市議：無所属】議会にももちろん、市民をも愚弄する行為だ。業務時間内、しかも議会が開催されている最中に、スポーツレーシングやサウナで汗を流すことができる。何人もの市長を見てきたが、歴代（市長）は、議会と真摯に向き合ってきた。議会軽視もはなはだしい。市民が働く時間帯に、遊んでいられる市長など聞いたことがない。福岡市の恥だ。

【中山郁美市議（共産）】言語道断。市長としてのイロハが分かっている。これは市長の驕りだ。議会にももちろん、市民をも愚弄する行為だ。業務時間内、しかも議会が開催されている最中に、スポーツレーシングやサウナで汗を流すことができる。何人もの市長を見てきたが、歴代（市長）は、議会と真摯に向き合ってきた。議会軽視もはなはだしい。市民が働く時間帯に、遊んでいられる市長など聞いたことがない。福岡市の恥だ。

議会開会中、体調不良などできちんと休みをとるならまだしも、フィットネスジムやサウナとは呆れてものが言えない。議会だけでなく、市民に対しても申し開きできないのではないかと。市長が土日なしに公務に出ているというが、それはおかしい。私たちは、市長が土日のスポーツイベントなどになかなか出てきてくれないという苦情を聞いて、（市長の）日程を詳しく調べてきた。高島市長の土日の日程は、空白が多い。その言い訳は通用しない。

## 開き直って 議会批判

HUNTERの報道から4日後、福岡市議会は市長のフィットネスクラブ問題で紛糾。決算特別委員会の分科会開会が約6時間遅れる異常事態となった。

翌日、市長は自身のフェイスブックで問題を追及した野党を批判。これからはもうしっかり体を鍛えることに、開き直る姿勢を露わにした。紙面左上が、件のフェイスブックに市長が反論のコメント付きで投稿した写真である。（NETIB取材班）

高島宗一郎  
10月22日

全力で市政に取り組むため、時間を見つけては運動をしたり、体調管理に努めています。ところが昨日、市長の出席予定のない分科会開催日にジムに行くと共産党から批判されました。今朝の新聞はこれを受けて「議会開催中にフィットネスやサウナ」と書きました。見出しだけ見ると、まるで出るべき会議をサボってみたい。議会の出席予定もなく公務もない日だったのに。これからもしっかりと体を鍛え、福岡市の発展のために全力を尽くします！



いいね！・シェア

経営の情報サポーター  
株式会社 データ・マックス  
DATA MAX

ネットニュースサイト「NETIB-NEWS」の運営や企業情報誌「I・B」の発行を通じて、全国に向けて様々な情報発信を行っています。

URL: <http://www.data-max.co.jp/>

ニュースサイト ハンター  
Investigative Journalism

調査報道を軸に据えたニュースサイト。運営は「合同会社HUNTER」。拠点となる地元・福岡県をはじめ、国の政治、行政の問題点に斬りこむ。

URL: <http://hunter-investigate.jp/>